

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「クラブと地区の
変革をめざそう」

高田ロータリー今年の
スローガン

「しなやかな変化で
奉仕を高めましょう」



ロータリー：
変化をもたらす

2017～2018年度

国際ロータリー会長 イアンH.S.ライズリー

2560地区ガバナー 新保 清久

高田ロータリー会長 橋詰 敏一

幹事 田中 正人

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号

TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534

メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp

例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員

箕輪 賢一 堀井 靖功 渡邊 隆 山田 守

小池 猛紀

第32回合同例会 ■ 3月9日(水)

No.32

会長挨拶 ● 橋詰 敏一



本日は隣人である3クラブの合同例会に出席いただきありがとうございます。本年は高田クラブがホストを務めさせていただきます。

今月は、水と衛生月間であると共に、3月13日のローターアクトの日を含む1週間がローターアクト週間です。先日3月3日（ひな祭りの日）に第2560地区ローターアクトの第48回年次地区大会が白根RAC（白根RC提唱）主管で三条ワシントンホテルを会場に、地区内9クラブ109名に加え、地区外アクターやロータリアンを含め180余名の参加を得て行われました。当7分区では、高田・新井そして昨年再認証された直江津の3クラブが提唱しておりますし、高田東クラブさんはインターアクトを提唱され、上越・関根の私立2校のインターアクトを支援されており、本日の3クラブは共に青少年育成に実績を残してまいりました。

来年は、高田ローターアクトの永井地区代表の下、「やすね」にて地区大会を行う予定です。本日おいでのメンバーの皆さん是非ご参加ください。

少子高齢化の進む、世界に類のない社会構造を今後歩んでいかなければならない日本にとって、次世代を担う若者の健全な育成は、国家の最重要課題の1つと考えます。

AIの発達に伴い世界の経済影響の勢力図は、大きく変化し不安定化する中で「日本」を守りどう維持・育てていくかは、彼ら彼女らにかかっています。もちろん、その橋渡し役を行う我々現役

世代の役割は、非常に重要である事は論を待ちません。記念講演講師の「スノーピーク」山井 太（やまいとおる）代表の話にありました、明確な「理念」と「方向性」を打立てる事は企業にも国にも求められます。

先週末4日に、医療と福祉と生活（とりわけ住環境）の近未来の方向性を討議する研修会が有り参加してきました。

超少子高齢化社会に対するには、高齢者就労と潜在する女性労働力の確保が、日本の保健・福祉システムの維持に欠かせません。そして、それを支える国力（経済力）の維持には、技術立国日本を維持せねばなりません。ここに来て非常に遅れをとっている状況の様です。加速度的に進む、IT、AI、IOT、今後20年とは言わず10年で劇的な変化をもたらすのは明白です。私共もいやおうなしに変化し続けねばなりません。

研修会の最後に、今年のダボス会議で最も注目された発言は、カナダのトルドー首相の「今程変化のスピードの早い時代は無い、しかし今後は今程変化の遅い時代は無かったと言われるだろう」だったそうです。加速度的に変化する時代を今後向かえるであろう事を言い得た言葉です。皆さんは、どうお考えでしょうか。

私共ロータリーも変化が求められています。第2560地区、第7分区は変化しようと動きだしました。

出席報告

出席率 100%

委員会報告

出席・ニコニコBOX委員会

会長・幹事——本日の3クラブ合同例会に多くのメンバーに参加いただき感謝申し上げます。

新井RC会長・幹事——3クラブ合同例会にあたって、大谷ガバナーノミニーを中心にお互いに協力しあっていきましょう。

高田東RC会長・幹事——3RC合同例会 盛会誠にとおめでとうございます。

2019-2020 年度地区幹事 本山秀樹君
大谷ガバナー年度役員決定について
四大大会日程について

会員インフォメーション

齋藤尚明君——個展のご案内（3/9～12日ギャラリー郁にて）

幹事報告

配布物：週報No.30・31



橋詰会長挨拶



新井RC 横尾会長挨拶



高田東RC 青木会長挨拶



月影雅楽保存会演奏



大谷ガバナーノミニー挨拶



乾杯の発声
東山バーストガバナー



宮下ガバナー補佐エレクト
締めのご挨拶

